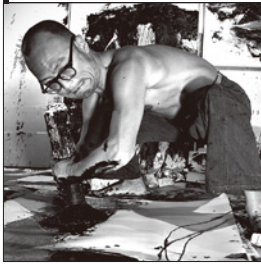


金沢21世紀美術館1月のプログラム

1
2016

2016年1月に実施される金沢21世紀美術館主催事業についてお知らせいたします。
各催しの告知ならびに当日のご取材など、ぜひ貴媒体にて報道して頂きたくお願い申し上げます。
各事業の詳細につきましては、決まり次第随時お知らせいたします。

1月にオープンする展覧会と関連イベント



出典:『週刊朝日』1956年2月5日号

生誕百年記念 井上有一

2016年1月2日(土)～
3月21日(月・祝)

戦後の日本現代美術を代表する井上有一(1916～1985年)の生誕百年を記念する大回顧展です。有一は、戦後まもなく世界的に高い評価を得た数少ない日本の現代の書家です。有一は、紙と墨からなる「書」を現代芸術の文脈の中で、個人の表現物として開花させました。本展では、初期から晩年までの200点を越える代表作によって井上有一芸術の核心に迫ります。1957年、サンパウロ・ビエンナーレ国際展に出品した初期の代表作《愚徹》をはじめ、ポンドや凍らせた墨など、素材と描法に工夫を凝らした60年代、思想と生き様の一致した《貧》などの70年代、また70年代末から80年代へと晩年に向かい豊かな世界を形成した作品群、また一字書だけでなく、他の代表的なスタイルの作品も展覧されます。有一が生涯こだわった型破りで自由な書の世界を、生涯にわたって制作した作品群の紹介を通じ、回顧展形式で紹介いたします。

プレスガイド

日時=2016年1月8日(金)13:30～15:00(受付13:00より) 場所=金沢21世紀美術館レクチャーホール
内容(予定)=館長挨拶、展覧会概要説明、ゲスト紹介、展示解説、質疑応答 ※詳細は別途お知らせいたします。

連続オープニング・レクチャー

日時=2016年1月9日(土) Session1 13:30～14:45(開場13:15) / Session2 15:00～16:15(開場14:45)
場所=金沢21世紀美術館レクチャーホール 料金=無料 定員=各回とも先着50名(予約不要)
Session1 「井上有一を語る:書は万人の芸術である」
講師:海上雅臣(美術批評家)
Session2 「井上有一作品の魅力を読み解くーオブジェ、キャラクター、オノマトペー」
講師:栗本高行(多摩美術大学芸術人類学研究所特別研究員・美術評論家)



アペルト03 坂野充学 可視化する呼吸

2016年1月30日(土)～
5月8日(日)

本展では、坂野充学が2012年に制作した5面のスクリーンによる映像インスタレーション《Visible Breath》を展示します。坂野は、1977年石川県鶴来町(現白山市)に生まれ、同地で育ち、現在は東京と石川を拠点に活動する映像作家です。坂野は東ロンドン大学で美術と映像制作を学び、帰国後、映像による作品を制作してきましたが、近年、地元鶴来の祭りなどの伝統に関心を持つようになりました。その調査を受けて生まれたのが本作品です。「鶴来」が「剣」と同音であり、鉄の生産を通じて古代から出雲や大陸との交流があったことをモチーフに制作されました。鶴来の伝説に坂野の解釈をちりばめたフィクショナルな内容で、文化の交流をめぐって、見る人の様々な想像力を喚起します。

記者説明会

日時=2016年1月29日(金)13:30～14:00(受付13:00より)
場所=金沢21世紀美術館 長期インスタレーションルーム 内容(予定)=展覧会概要説明、アーティスト紹介、質疑応答

アーティスト・トーク

日時=2016年1月30日(土)16:00~17:30(開場 15:45)

場所=金沢21世紀美術館レクチャーホール

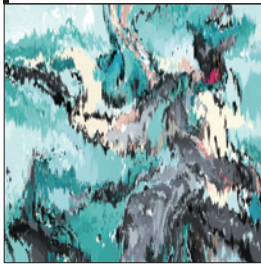
定員=当日先着90名(事前予約なし) 料金=無料

鶴来現代美術祭アーカイブ展

日時=2016年1月30日(土)~5月8日(日) 場所=金沢21世紀美術館アートライブラリー

「鶴来現代美術祭」は、1991年より1999年まで鶴来を舞台に7回にわたって開催された。特に1995年までは、金沢市の姉妹都市であるゲント市の現代美術館の館長であり、1992年のドクメンタのコミッショナーもつとめたヤン・フォートが企画に関わった。それにより、国際的なアーティストが鶴来に滞在し、鉄加工業など地元の職人の協力を得て制作を行うことが実現した。本アーカイブ展では、鶴来商工会に残る紙資料や記録写真・映像の展示を中心に、新たに関係者へのインタビューを行い、その記録映像を公開する。

開催中の展覧会と関連イベント



BCL + Semitransparent Design
《Ghost in the Cell》2015
© Crypton Future Media, INC.

ザ・コンテンポラリー3

Ghost in the Cell:細胞の中の幽霊

~2016年3月21日(月・祝)

閉場期間:12月14日~1月1日

新しい技術が普及した近未来の問題を題材にした作品で国際的な議論を巻き起こしてきたアーティストユニットBCLが、世界的な人気を誇る日本の歌声合成ソフト「初音ミク」に遺伝子と細胞を与え、生命/非生命の境界、そして二次創作や芸能/芸術のはざまで育まれる現代日本の特異な想像力の可能性を探求します。本展では、共同制作された初音ミクのDNAがiPS細胞から作成された実際の細胞に挿入され、その細胞を使用したBCLのインスタレーション作品《Ghost in the Cell》が展示されます。



コレクション展2 歴史、再生、そして未来

11月28日(土)~

2016年5月8日(日)

同時開催: 粟津潔、マクリヒロゲル2

グラフィックからヴィジュアルへ 粟津潔の視覚伝達論

本年度のコレクション展1は、私たちにとっての「現在(ルビ:いま)」を問かける機会となりました。それに続くコレクション展2は、近年新たに収集された作品の紹介とともに、既存のコレクションを再解釈することによって私たちの「未来」を考察する展覧会です。様々な国において、また国内の諸地域においても社会的な価値観が短期間で変化してゆく21世紀のなかで、現代美術はどのような可能性を持つのでしょうか。「歴史」や「再生」というテーマのもと、これからの私たちがたどる道程を皆さんと共に想像する機会となれば幸いです。また昨年に続き、「粟津潔、マクリヒロゲル2」も同時開催中。

展示室2~6: 角永和夫、藤井一範、青野文昭、ミカ・ターニラ、ヤノベケンジ、三瀬夏之介 展示室1: 粟津潔



廣村正彰「金沢でJunclin'」おぼろげ

廣村正彰「金沢でJunclin'」おぼろげ

開催中~

2016年5月8日(日)

2010年より始まった、デザイナー廣村正彰による映像インスタレーションのプロジェクトです。「Junclin' ジュンクリン」とは、「順繰り」に「ing」をつけた造語。人が無意識のうちに繰り返す行動や、何気ない日常の中に、デザインのきっかけがあると考えるデザイナー廣村が、金沢21世紀美術館で新作「おぼろげ」を展示します。「知っている」と思っていた風景は、視点の少しの変化で簡単におぼろげなイメージになってしまいます。私たちが普段どのように風景を見ているのか、また見落としているのか、デザインワークの思考プロセスで金沢の風景(兼六園・金沢21世紀美術館・東茶屋街)を読み解く本作品を通して体験してください。

プレスリリース 12月22日配信号



《あたふる》2014(部分)

アペルト02 櫻尾聡美 生命の内側にひそむもの

開催中～
2016年1月17日(日)

本展「櫻尾聡美 生命の内側にひそむもの」は、今まさに興りつつある新しい動向に目を向けて、新進気鋭の若手作家を個展形式で紹介するシリーズ「アペルト」の第2回目です。櫻尾聡美は、加賀友禅をはじめとする染色の伝統をふまえながら、刷毛による色挿しやシルクスクリーン等の技法による、繊細で精密な表現をおこなっています。生命の細胞をも連想させ、布を多層に重ね合わせた立体的なフォルムは、有機的で生命力溢れる姿で現れています。本展では、櫻尾が2014年より展開している展示空間に合わせた天井吊りの作品を紹介します。

アーティスト・トーク

日時=2016年1月17日(日) 14:00～ 会場=金沢21世紀美術館 レクチャーホール 料金=無料

1月のキッズスタジオ・プログラム



時間のワークショップ
(粘土でクリムト《接吻》を作る)

2015年度中学生まるびいアートスクール 展覧会「魔法のジカン」

2015年9月から11月にかけて、金沢市内3校の中学校の美術部員30名と椿昇さん、シロくま先生と一緒にワークショップを行い、時間をテーマにした作品制作に取り組みました。アーティスト・中学生・先生と一緒に作り上げた世界をご覧ください。

日時=1月5日(火)～17日(日) ※12日(火)は休場 10:00～18:00(17日は16:00まで)

会場=金沢21世紀美術館 キッズスタジオ 料金=無料 対象=どなたでも

制作=椿昇(現代美術家)+シロくま先生(デザイナー)

金沢市立長田中学校美術部、金沢市立大徳中学校美術部、金沢市立清泉中学校美術部



2015年度中学生まるびいアートスクール

こたつ座談会 『最適の答え』をどう探す? ～科学と美術で考える

「今日のおでかけ、どんなルートで行こうかな? 何分かかかるかな?」あなたのリクエストにコンピュータはどう「最適の答え」を探すのでしょうか。膨大な情報の組み合わせから最適解を瞬時に見つけ出す計算に挑む、知的情報処理の専門家・大関先生をゲストに迎え、椿さん、シロくま先生とともにこたつで語り合います。

日時=1月11日(月・祝) 14:00～15:30(開場13:45) 会場=シアター21 料金=無料 定員=100名(当日先着)

出演=椿昇(現代美術家)、シロくま先生(デザイナー) ゲスト=大関真之(京都大学大学院 情報学研究所 助教)



「あつめてキリバリ! だんだんコラージュ」より

キッズスタジオ・プログラム ハンズオン・まるびい!

子どもも大人もいっしょに楽しめるスペースです。いろいろな造形遊びで、工夫と発見を楽しもう!

プレイルーム

日時=2016年1月23日(土)、30日(土) 13:00～16:00(自由入場)

場所=キッズスタジオ 対象=子どもから大人まで(小さなお子さんは保護者同伴) 料金=無料

(下はプログラムの例です。内容は日によって変わります。)

できるもんね! アートヒストリー

「あつめて貼って! ダンダンコラージュ」

ダンボールを切って組み合わせてコラージュしよう!



キッズスタジオ・プログラム

親子向け情報・休憩スペース
「まるびい・すくすくステーション」

キッズスタジオ内にある小さいお子様連れの方をサポートするスペースです。
小さなお子さんとお散歩やひと休みするスポットとしても、ぜひご利用ください！

開催日=1月26日(火)、28日(木)10:00~12:30(自由入場)

会場=キッズスタジオ

対象=未就学児とその保護者

料金=無料



アートライブラリー・プログラム

絵本を読もう 「魔法のジカン」展とともに

絵本の読み聞かせのあと、エドゥケーターと一緒に作品を見に行きましょう。

日時=1月9日(土)11:00~(約40分)

対象=子どもから大人まで(幼児は保護者同伴)

料金=無料 集合=授乳室前(キッズスタジオ横)

読み手=大西洋子(ライブラリアン) 作品案内=木村健(担当エドゥケーター)

美術奨励の日 1月9日(土)

市民がより美術に親しみ、豊かな心を育むよう、金沢21世紀美術館では、「美術奨励の日」を毎月第二土曜日に設けております。「美術奨励の日」は、金沢市民の方が金沢21世紀美術館主催の「コレクション展」を無料で観覧できる日です。総合案内で金沢市民であることを証明できるもの(運転免許証、健康保険証、年金手帳など)を提示いただき、無料の観覧券をお受け取りください。

1月の休館日

1日(金) / 4日(月) / 12日(火) / 18日(月) / 25日(月)

年末年始の完全閉館期間

12月29日(火) ~ 2014年1月1日(金)

年始の臨時開館日

1月2日(土) / 3日(日)

各展覧会の開場時間 10:00~17:00(チケットの販売及びご入場は閉場の30分前まで)

カフェレストラン「フュージョン21」およびミュージアムショップ1,2の営業時間 10:00~17:30

なお、デザインギャラリー、キッズスタジオ、託児室、アートライブラリー、茶室、市民ギャラリー、シアター21、プロジェクト工房は閉場します。

※金沢21世紀美術館 友の会の受付は1月4日より行います。

本資料に関するお問い合わせ

金沢21世紀美術館

広報担当:落合、中山

〒920-8509 金沢市広坂1-2-1 TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2802

http://www.kanazawa21.jp E-mail: press@kanazawa21.jp

※展覧会・イベントの開催時期や内容等は変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。